

# かほく市議会 議会運営委員会 視察報告

## 【研修日程】

令和元年10月15日（火）～16日（水）

## 【視察研修先及び内容】

1. 滋賀県甲賀市：議会改革について
2. 福井県越前市：議会改革について

## 【参加者】

議会運営委員会	委員長	猪村	博靖
	副委員長	金子	猛
	委員	杉本	成一
		竹内	幹雄
		坂井	正靱
		丸井	一範
	議長	安達	肇
	随行	森	益啓
		山村	佳子

---

## 議会改革について

### (滋賀県<sup>こうか</sup>甲賀市)

甲賀市は、平成16年に水口町・土山町・甲賀町・甲南町及び信楽町の5町が合併して誕生しました。

滋賀県東南部に位置し、面積約481平方キロメートル、人口は9万1,000人、東に鈴鹿山系を望む丘陵地で自然豊かな市であり、大阪、名古屋から100キロメートル圏内にあり交通の要衝として重要性が高まっています。

甲賀市の議会改革についてであります。

まず、議長が就任時に掲げた所信表明のひとつ「議会ICT推進事業」についてであり

ます。

平成 30 年度にタブレットを議会側に 30 台・執行部側に 20 台、合計 50 台を導入したことにより、ペーパーレス会議の実現やグループウェアによる情報共有につながったとのことでした。

また、一般質問はタブレットから、グラフや写真を議場内のモニターに写すなど、視覚的にわかりやすくなっておりました。

このような「議会の ICT 化」により議会改革が加速され、改革度ランキングが向上し、2019 年マニフェスト大賞を受賞されたとのことでありました。

次に「委員会からの提言」についてであります。

委員会が視察に行った際、視察先の市長自らが地域を回り計画等の市民への周知を要請していたことを知り、甲賀市長に提言しました。

その結果、甲賀市では「甲賀の未来 市長と語ろう」というタウンミーティングが実施されることとなりました。

最後に「甲賀市の議会報告会」については、議会基本条例に基づき、平成 26 年から議会が地域を回っておりましたが、参加者の減少等により、30 年からは常任委員会単位でテーマと開催日を決め、座談会形式の意見交換に変更しているとのことでありました。

こうした中、いろいろと試行錯誤しながらも、大変苦勞されていることに共感致しました。

これからも市民に対して開かれた議会を目指し、市民の負託に応えていきたいと思っております。



---

## 議会改革について

### (福井県<sup>えちぜん</sup>越前市)

越前市は平成 17 年に武生市と今立町が合併して誕生しました。福井県のほぼ中央に位置し、面積約 230 平方キロメートル、人口約 8 万 2,000 人の市であります。

産業面では、「越前和紙」や「越前打刃物」などの伝統産業や製造品出荷額が県内 1 位の「ものづくり都市」として発展しています。

まず、「市民と議会の語る会」について、であります。

平成 22 年度から 26 年度までは、議会が各地区に出向き一方的に話をしておりましたが、27 年度より常任委員会ごとに団体とテーマを選定する方法に変更しました。

また、30 年度から市民を対象に議員が 3 班に分かれ、地区に出向き、第 1 部は議会報告会、第 2 部は小グループで意見交換を行っているとのことであります。

意見交換会を小グループにしたことで、参加者から「意見を出しやすい」と好評を得ているとのことです。

一方課題は、参加者の減少や固定化となっている。とのことであります。

次に「議会モニター制度」であります。

導入の経緯は、「市民と議会の語る会」の参加者の減少などにより、議員から「語る会の常設版」を設置したらどうかとの意見があり、議会運営委員会において協議した結果、平成 28 年より導入したとのことであります。

モニターは、自治連合会、女性会、商工会等から推薦された方 9 名と市広報誌等で募集した 3 名の合計 12 名で構成しており、任期は 1 年とのことです。

モニターの活動は、本会議・委員会審議などの過程を傍聴し、モニター会議の中で議会運営全般に対する意見交換をすることです。そして出された意見等は、議会運営委員会で検討し、議会運営に反映させていくとのことであります。

一例を申し上げますと、

- ・ 政務活動費収支一覧表を、議会だよりにも掲載した。
- ・ 傍聴者にわかりやすいように液晶ディスプレイを議場に設置した。
- ・ 一般質問中継時に質問項目のテロップを入れた。

などであります。

また課題としては、

- ・ モニター会議の開催時間は、平日の日中でありモニターが集まりにくい。
- ・ モニターが変わることにより、議論の継続性が保たれなくなる。

ということでありました。

このようなモニター制度により、広く市民の意見を取り入れていることから、かほく市議会もより一層の努力をしなければならないと感じました。



---

## (まとめ)

議会の活性化や改革、市民に開かれた議会を目指し先進的な議会運営を行っている甲賀市、越前市議会への視察研修は、かほく市議会においても取り組むべき課題が多くあり、多いに参考となった研修でありました。